

この学校にわたしたち

2023. 6. 7

N012

いい時も そうでない時も…



先日、藤井聡太六冠が渡辺明名人を破り、「名人」を初獲得、史上最年少での「名人」獲得と「七冠」達成のニュースが日本中を飛び交いました。将棋の世界以外でも、メジャーリーグでは大谷翔平選手、NBAでは八村 塁選手など若い日本人の活躍に目を見張るものがあります。しかし、一流と呼ばれる人は全て影の並々ならない努力があることを忘れてはいけません。藤井七冠もずっと以前よりAIと自らの判断を比べながら、よりよい選択をしてきたと言われていています。また、対局に敗れた時にもAIによって改善点を導き出し、次の対局に生かしているそうです。藤井七冠が色紙

に押す印の言葉は「無極」の二字だそうです。これだけ、タイトルを獲得していても「もっと強くなりたい」と飽くなき向上心を燃やし続けています。「もう、これで十分」「自分はいらい」との慢心の心はすでに後退や墮落を始めていることになるでしょう。

子どもたちは、これからスポーツや勉強、仕事…いろいろなことでよい結果を残すことも、また、反対によい結果が残せず悔しい思いをすることもあるでしょう。でも、いかなる時も、慢心を起こしたり、必要以上に自分に劣等感を感じることなく、前に向かって”挑戦”また“挑戦”の気持ちで進んでいってほしいと思います。

緊急時の対応にご理解・ご協力を…

6月2日の引き渡し訓練にご協力をいただき、有難うございました。台風2号から流れ込む水蒸気の影響で激しい雨となり、実践を意識した訓練となりました。この日も校長間で随時、対応を話し合っていました。町内の小学校ではを5限と変更する措置をとった学校もありました。今年全国各地で震度5前後の大きな地震が頻



繁に起こっており、また、7月以降はエルニーニョ現象で本来、冷夏になる筈が猛暑となり、台風や大雨の被害が多くなるだろうと予測されています。あってはならないことではありますが、緊急時には、基本的にマチコミメールを通じて、学校からの情報を発信します。（ただし、かつて日本中の学校が休校となると発表があった日、全国の学校がメール配信をしたため、発信したメールが数時間後にしか、保護者に届かないという事態も発生しました。緊急時には何が起こるかわかりません。）どう情報を得て、どう家族間で連携を取るのかについてお話いただけますと助かります。天災地変の状況にもよりますが職場等からお子様を迎えにきていただく際、どうぞ、焦らず、安全第一でお願いします。